

あいのわ

■発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会
理事長 橋本 弘

■連絡先
〒121-0012 東京都足立区青井4丁目30番5号
TEL:03-3849-1188 FAX: 03-3849-7001
URL <http://www.ainowa.or.jp/>

■印刷・作成
足立区大谷田就労支援センター

足立あかしあ園 綾瀬あかしあ園 舎人あかしあ園 花畑あかしあ園 神明障がい福祉施設 足立区大谷田障がい福祉施設 竹の塚あかしあ園 あいのわ支援センター



花畑あかしあ園 開所式



入所式



美しい新緑が芽吹き、さわやかな風が吹く季節となりました。しかし、新型コロナウイルスのまん延は続き、心安らかな日々はまだまだ先のことと思わざるを得ません。

法人の施設運営も感染を予防することに最大の注意を払う必要があります。ご利用者やご家族に負担を掛けていることをお詫びいたします。

こういう中で始まった本年度ですが、17名の新しいご利用者を迎えるとともに、全体で35名の方々に施設を移っていただき、花畑あかしあ園が開園いたしました。

感染に注意しながら各施設において入所式が執り行われましたが、私たち法人には、厳しい条件下にあっても、一人ひとりの新利用の方々の期待にお応えする施設運営が求められていることを改めて実感しました。

また、花畑あかしあ園も4月5日に開所式が行われましたが、ご利用者も職員も新しい施設の歴史を作っていく決意が表情に表れていたのではないかと思います。

サービスを担う職員は新たに10名が加わりました。コロナ禍の中で困難な就職活動を行うことを余儀なくされたことと思いますが、当法人に就職を決めていただき感謝しています。これからも人材確保は大きな課題ですので、職場の改善を不断に進めて職員が働きやすい環境づくりを追及してまいります。

本年度も当分の間はコロナ禍を抜け出すことはできないかもしれませんが、皆様の心身のご健勝を祈念いたしましてご挨拶いたします。



令和三年度を迎えて 理事長 橋本 弘



花畑あかしあ園

4月1日に開設し、4月5日に利用者27名と職員19名で開所式を挙行了いたしました。当日は橋本理事長より挨拶をいただき、利用者、職員の紹介をし、グループごとに代表の方から挨拶をいたしました。

利用者の皆様、そしてご家族の皆様と相談し、一つずつ丁寧に、安全で安心して通える施設づくりを進めてまいります。

花畑あかしあ園を開設にあたり、足立区をはじめ関係者の皆様、足立区肢体不自由児者父母の会様、ご利用者とその家族の皆様、地域の方々、各関係機関の方々のご理解とご協力があり開設に至ったこと厚く御礼申し上げます。皆様の期待に沿うよう職員一同、取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。（金井記）



神明福祉作業所

4月8日に入所式を執り行い、本年度は新たに1名の新規利用者様が入所されています。今回感染症対策に十分配慮しながら開催させて頂きました。

入所の日には少し緊張された面持ちの新規利用者様でしたが、新規利用者様の紹介や挨拶の場面ではしっかりと皆さんに向けて、お話をされていました。在籍利用者の皆さんからは花束と大きな拍手、激励の声が送られました。また、新規利用者様の卒業された学校の先生方から、温かい祝福のメッセージも頂きました。

新たな仲間と共に「いちにち一日を大切に」沢山の思い出や経験を積み重ねていただければと思います。（加藤記）



神明福祉園

令和3年度の入所式を4月8日に行い、本年度は2名の方が新しく仲間入りしました。

今回は新型コロナウイルス感染防止の為、各グループの開催とし、例年より規模を縮小して行いました。当日は式が始まると少し緊張した面持ちが見られながら入場し、先輩利用者から花束贈呈などもあり、全体的に和やかな雰囲気では進みました。式終了後は、緊張がほぐれ笑顔も多く見られていました。

今回仲間入りした2名の方には、活動や先輩利用者との関わりを通して少しでも早く神明福祉園に慣れて楽しく通所していただけるよう、様々な取り組みや支援を行ってまいります。（酒井記）

入 所 式



舎人あかしあ園

令和3年度入所式を執り行い、本年度は新たに4名の方が入所されています。前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症に十分配慮し、グループフロアごとの開催となりました。

新入所者の方々は、父母の会や出身学校・事業所からの祝辞が読まれると、先生や職員方との思い出を振り返っているのか、穏やかな表情で聴いておられました。先輩利用者方がお祝いの言葉とともに花束や記念品を渡すと、会場は暖かな雰囲気になりました。

「一人ひとりを大切に」の施設理念のもと、一人ひとりの歴史・思い・生活・個性を大切に、夢や希望に向けた支援を、職員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。（柳川記）



足立あかしあ園

4月6・7・8日の3回で令和3年度の入所式を執り行い、本年度は3名の方が新たに入所されました。新型コロナウイルス感染症予防の為、開催時期をずらし規模を縮小して各グループにて実施を行いました。来賓の祝辞を紹介する際は肅々とかみしめるように傾聴しており、ご自身の抱負を伝える際には緊張感と期待感が混ざったように一言一言をゆっくり丁寧に伝えていただきました。抱負を伝え終えると大きな拍手に包まれ、温かい式典になったかと思えます。

また、地区割りで異動されてきた利用者の方の紹介をさせていただきました。緊張されている方もいらっしゃいましたが紹介されると力強く返事をしていただきました。

新たな顔ぶれを含め全55名で出発します。本年度もよろしくお願いします。（加藤記）



綾瀬あかしあ園

4月7日に、入所式を挙行し、本年度は4名の新規入所者の方をお迎え致しました。

今回の入所式では、感染症対策の観点からオンラインを活用しての実施となりました。

新規入所者の紹介、新規入所者の方からの挨拶、そして、新規入所者の方が卒業された学校、父母の会からのメッセージを頂戴し、代読でお祝いの言葉としてお伝えしました。又、前年度入所された方からの歓迎の言葉では「入所おめでとうございます。これから一緒に頑張りましょう」と力強いメッセージをお伝えして頂きました。

感染症の終息にはまだ至っていませんが、利用者の方のご家族、関係機関の方、多くの皆様のご理解とご協力があり、とても素敵な入所式を開催することが出来ました。（中村将記）

令和3年度辞令交付式 永年勤続表彰式

4月1日、法人本部にて、令和3年度の新任職員、昇格職員の辞令交付式及び永年勤続表彰式を執り行わせていただきました。

本来であれば異動等の職員の皆さんも式に参列していただのですが、新型コロナウイルス感染症対策で、本年度は人数を制限して式を行わせていただきました。

新任職員の方10名、昇格職員の方7名の皆様へ、理事長より一人ひとりに辞令通知書をお渡ししました。また花畑あかしあ園の開設に伴い本年度は全体で35名の職員の異動も行わせていただいています。

また法人勤続20年と10年の職員の皆様へ永年勤続表彰を行いました。これまで長く法人に貢献していただいた、20年勤続の方が2名、10年勤続の方が7名に表彰しました。令和3年度は、花畑あかしあ園の開設に伴い、足立あかしあ園、綾瀬あかしあ園、竹の塚あかしあ園の杜の利用者の一部の皆様も、バス運行地区の変更に伴い施設の異動があります。また新しく入所される利用者の皆様も法人全体で17名になります。新たな環境で緊張や不安がありますが、より早く環境に慣れていただけ、施設になじんでいただけ、施設に支援してまいります。

大きな節目となる本年度も関係各所の皆様のご理解と協力を賜りますようお願い申し上げます。（酒井）

新規採用職員紹介



氏名：結城 かおり
所属：足立あかしあ園

一言：綾瀬あかしあ園で実習させて頂き福祉業界で働くことのやりがいを強く感じました。不安な気持ちではありますが、ご利用者や上司に教わりながら一つ一つ覚え成長していきます。さらに、ご利用者に寄り添い、信頼し頼って頂ける支援員になれるよう日々精進してまいります。



氏名：井出 英之
所属：足立あかしあ園

一言：知的障がい者の入所施設での勤務経験はありますが、日々利用者に関わることがとても新鮮に感じています。まだまだ分からないことばかりですが、ひとつずつ確認し教えを受けながら業務に取り組んでいきたいです。よろしくお願いします。



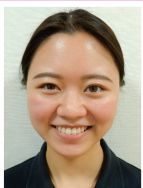
氏名：片野 和郎
所属：竹の塚あかしあ園

一言：利用者の気持ちに寄り添い個々の特性を理解できるように、日々関わりを深く持ち信頼関係を築いていけたらと思います。また、他職員との報連相を大切に、相手を思いやるように心掛けていきます。よろしくお願いします。



氏名：横山 藍
所属：竹の塚あかしあ園

一言：専門学校を卒業し、初めて社会人になりました。少しずつ仕事に慣れていきたいと思っています。何卒宜しくお願い致します。



氏名：北見 ななえ
所属：竹の塚あかしあ園

一言：まずは利用者の方に自分の存在を知っていただけるよう、積極的にコミュニケーションを取っていきたくております。また、一日でも早く利用者の方に安心して頂ける様な介助技術を高めていけるよう、努力してまいります。宜しくお願い致します。



氏名：伊藤 礼穂
所属：竹の塚あかしあ園

一言：4月から入職しました。前職は、特別養護老人ホームで働いており、スキルアップをしたく障害者支援施設に来ました。分からない事だらけではありますが、利用者さん一人ひとりとしっかりコミュニケーションをとり、信頼関係を築いていけたらと思っていますので、宜しくお願いいたします。



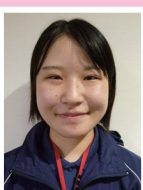
氏名：青柳 美沙葵
所属：花畑あかしあ園

一言：新しい施設の立ち上げは初めての経験ですが、利用者の方が楽しく就労・活動できるような場をつくっていけるよう、他職員の方と協力しながら、精一杯頑張りたいと思います。また、花畑あかしあ園の特色になるようなカフェをつくっていけるように取り組んでいきたいと思っています。



氏名：新井 裕子
所属：神明障がい福祉施設

一言：看護の道に進もうと35歳にて資格取得し、病院にて5年間勤めていました。プライベートでは、7歳、3歳、1歳の母で毎日せわしく過ごしています。精一杯利用者様のお力になれるよう努力していきたくておりますので、ご指導の程よろしくお願い致します。



氏名：池田 美幸
所属：あいのわ支援センター

一言：先輩職員の皆様にご指導いただきながら日々学ばせていただいています。常に自分にできることを援、積極的に支援をしていくことが目標です。一生懸命頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



氏名：木村 はるか
所属：法人本部

一言：一日も早くあいのわ福祉社会の一員として、活躍できるようがんばります。初めてのことで、皆さまにいろいろご指導いただくこともありますが、どうぞ、よろしくお願い致します。

投稿欄 俳句・川柳など募集中です

お早うの 声に張りあり 若葉風 秋山 啓司

▼この一句

「川またぐ 数いく百の 鯉のぼり」 小川 花久
毎年ゴールデンウィーク前後には、川や溪流をまたぐ鯉のぼり祭りが全国各地で開催されています。清らかな川の流水、若葉青葉の生い茂った樹々を背景に青空を泳ぐ鯉のぼりは、観る人の心をさわやかにしてくれます。（秋山）

後援会だより

令和3年1月〜令和3年3月 敬称略・順不同

【一般会員・団体会員】（1□3千円〜5千円）

重田久美子、西村文雄、高島節郎

●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。

一人でも多くの方々に賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。

申し込み・お問合せは後援会事務局
電話（3849）1188まで

学校交流

足立あかしあ園

感染症拡大に伴い、対面での交流が難しい状況の中、これまで交流させていた小中学校や高校に利用者が作成したメッセージボードを贈らせていただきました。後日、お送りした学校からもメッセージが届き、利用者の皆様もとても喜ばれていました。

また、大学生や専門学校生とはリモートで会話をして交流を図りました。始めは普段と違う様子に戸惑われている方もいらっしゃいましたが、すぐに打ち解け、色々なお話をされていました。

これまでとは形を変えての交流となりましたが、離れていても『繋がり』を意識することができ、新たな発見をすることができました。（春日記）

綾瀬あかしあ園

感染予防対策の一環で、リモートでの取り組みとして、福祉専門学校と共同し「リモート外出」を行いました。

利用者と学生がリモートで打ち合わせし、利用者から挙がった希望をもとに、当日その場所に学生が行き、リモートで繋ぎながら案内をしたり向かってほしい方向を伝えるなどし、実際に外出をしている気分を味わう、というものです。

利用者、職員にとっても新鮮な取り組みでしたが、外出等の活動が出来ない中、スクリーンを通して新しい店舗の様子や、外の景色を観ながら、利用者の方も交流を楽しまれている様子でした。

まだまだ「終息」がみえない日々が続いていますが、「今でもできること」や、「今だからこそできること」を探したり、創り上げていければと考えています。（中村隆記）

足立区大谷田就労支援センター

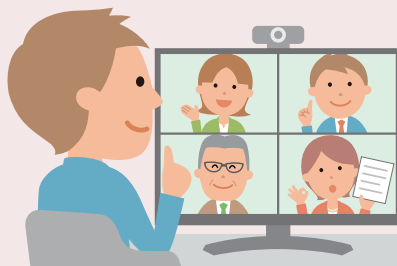
足立区大谷田就労支援センターでは東洋大学志村ゼミの皆さんと大学の授業を通して交流を図りました。新型コロナウイルス感染症の流行の為オンラインでの交流へと切り替えました。

学生にとっても利用者にとっても初めてのオンライン交流となりましたが、交流を重ねるごとに緊張もほぐれ、お互いを知ることでもでき、オンラインマラソンに一緒に取り組むなど交流を図ることが出来ました。

このような状況の中ですが、新しい交流の形を創り出すことが出来たと思います。引き続きICT機器の活用等を通して今の時代だからできる取り組みを創り出していきたいと思っています。

編集後記

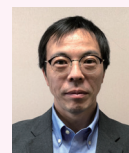
新しく花畑あかしあ園も加わり、令和3年度もスタートしました。新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りにならないことも多くありますが、法人事業の内容を皆様にお知らせしていきたいと思ひます。本年度も1年間、広報誌「あいのわ」をご愛読いただきますよう、お願い申し上げます。（桑原記）



（桑原記）

新任・昇格管理職挨拶

あいのわ支援センター 施設長 森 哲也



利用者、職員の皆様にとって「あいのわ支援センターで良かった」と言ってもらえるよう、地域、関係者の皆様のお力をお借りしながら、新たなあいのわ支援センターを作っていければと思います。まだまだわからない事も多く、ご迷惑をお掛けいたしますが、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

足立区大谷田障がい福祉施設 施設長 桑原 祐生



平素は利用者の皆様をはじめ、ご家族、地域の皆様、関係者の皆様等、多くの方々に温かいお力添えを賜り心より感謝と御礼を申し上げます。この度、施設長に任命いただき、その責任の重大さを痛感しております。微力ではございますが利用者の皆様により良い支援ができるよう、法人、地域の発展のために精一杯尽くして参ります。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

足立あかしあ園 副施設長 内田 知子



利用者の皆様から学んだ支援の大切さ、ご家族の想いやかけて下さった言葉、そして仲間や法人からは挑戦や経験の機会をたくさんいただき、支援員として、人として成長させていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、利用者の方々やご家族の想いに寄り添い、仲間の可能性を信じ、毎日を大切に役割を精一杯努めて参ります。至らぬこともあると思いますが、ご指導よろしくお願い致します。